

月刊 ととろ



独立行政法人国立病院機構
いわき病院

第205号

令和3年5月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します

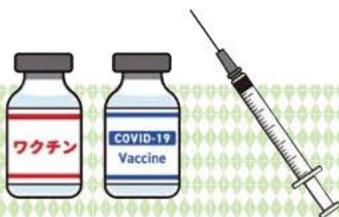
新型コロナウイルスワクチン接種開始



現在当院では、国の方針に従い、職員を対象とした新型コロナウイルスワクチンの接種を行っております。医療従事者は、個人の感染リスク軽減だけでなく、安定した医療体制を確保する必要があることから、一般の方に先駆けてワクチンの接種が行われています。新型コロナウイルスの影響により、患者さんやご家族がこれまで通り安心して当院を利用していただけよう、速やかに接種を進めて参ります。

なお、高齢者への接種もスタートしておりますが、当院ではまだ職員のワクチン接種が完了していないことから、当院での個人接種は実施しておらず、集団接種会場の「いわきグリーンベース」での接種に協力させていただいております。入院中の患者さんへの接種は国の指示に基づき、対応して参ります。かかりつけの患者さんへの個別接種は、職員のワクチン接種が終了し、準備が整い次第対応を考えておりますので、今しばらくお待ちいただきますようお願いいたします。

外来看護師長：琴畑 利昌



看護師のたまごたちへの 看護技術研修～!!

令和3年度4月、今年度は5名の新人看護師さんたちが、いわき病院に就職いたしました。

ひよこにもならない、ナースの卵さんたちです。コロナ禍のため学生時代に十分な実習もできていなかったのが現状です。これから、患者さんへの日常生活の援助やケアをしていかなければなりません、そのための看護技術の研修を2日間にかけて行いました。

昨年度から副看護師長を中心に企画し、各病棟の指導的立場の看護師さんたちの協力を得ながら、おむつ交換や体位変換、口腔ケアや経管栄養、採血や注射、吸引から人工呼吸器の基礎的なことを、学習しました。

まずは、指導者がデモンストレーションにて、目的や根拠、留意点などを加えながら、やって見せて、チェックリストに沿って手順を確認しチェックを行ないました。

また、歯磨きや体位変換などは、患者役になったり、吸引で鼻にチューブが入る感覚などを実体験することで、患者さんの辛い気持ちが理解できたようです。

現在は、病棟で先輩看護師と一緒に、患者さんひとりひとりの特徴や好みなどを把握し、それを考慮しながら、日常生活のケアや援助にあたっています。

これからの成長を支援し見守りながら、ひよこから素敵な看護師になれるよう、スタッフ皆で大切にしていきたいと思っています。

教育担当看護師長：佐藤 美恵子



自己紹介



第1病棟 看護師
坂本 恵美



4月から第1病棟所属に配属になりました。第1病棟は、以前病院見学した際に明るい雰囲気を感じましたが、実際働いてみてもスタッフの皆さん明るく、また他部署との連携がすばらしいと感じました。そして患者さんが生き生きとして笑顔が見られます。今は緊張の毎日で病棟に慣れることで精一杯ですが、私も患者さんの笑顔を引き出せるよう頑張りたいと思っています。御指導よろしくお願いいたします。



第1病棟 看護師
松浦 菜々子



私は、これから看護師として患者さんに寄り添った看護を行っていきけるようにしたいです。そのために、今はまだ未熟な部分が多いですが、患者さんにとってよりよいケアが行えるよう、まずはしっかりと仕事を覚え、また、看護技術を向上できるように努めていきたいと思っています。

また、今は新しい環境で緊張もありますが、看護部のスタッフの方をはじめ、他職種の方ともコミュニケーションを取れるようにしていきたいです。



第2病棟 看護師
草野 衣里子



私は、第2病棟で神経難病患者さんの看護に関らせていただいています。患者さんやご家族の方々は、症状が進行していくことで、身体面・精神面など様々な不安が出現しています。その不安を軽減するためにチームで個性に合わせた対応を考え、タイムリーに実施ができるよう力を尽くしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



第2病棟 看護師
菊田 明日香



この度第2病棟に配属になりました、菊田明日香と申します。趣味はカフェ巡り、休日の楽しみは姪や甥と遊ぶことです。

今後は一日でも早く業務に慣れ、患者さん一人ひとりの個性を捉え、患者さんやそのご家族の希望に添った看護を行っていききたいと思います。

また、確かな知識と技術を身につけ、看護師としてより一層成長して行けるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。



第2病棟 看護師
小林 樹実



4月から第2病棟に配属になりました、小林樹実です。山形病院附属看護学校を卒業し、いわきという素晴らしい地で看護を学び、追求することができることを光榮に思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



第3病棟 看護師
岩崎 月楓

私は今までずっと実家暮らしで、この春から初めて一人暮らしをしています。看護師としての責任も感じ、慣れないことはかりで不安もありますが、徐々に環境に慣れながら頑張っていきたいと思っています。

看護師としては、辛いことも多いと思いますが、患者さんやご家族とのコミュニケーションを楽しみながら、一人一人に寄り添える看護師になりたいと思っています。

これからよろしくお願いいたします。



第3病棟 看護師
小澤 露佳



4月1日から社会人となり、初めての一人暮らしと看護師として働くことに緊張と不安でいっぱいですが、分からないことや不安なこと悩みなどは周囲に相談し、また、同期のメンバーと協力し合いながら頑張っていきたいです。患者さんの疾患や身体面のみ目を向けるのではなく、精神面のサポートや家族も含めた看護ができる看護師になりたいと思っています。



第3病棟 看護師
志賀 優子



病棟には神経難病の患者さんが入院しており、思うように体が動かせない方や言葉で思いを伝えることが困難な方が多くいます。そのため、患者さんの小さな変化を見逃さず常に状態をアセスメントする力が重要だと感じています。

知識や技術面でも至らないことが多くありますが、患者さんとの関わりを大切に、患者さんに寄り添える看護が提供できるよう頑張っていきたいです。



契約係
古川 優介



4月から新しくこちらに配属されました、古川優介です。出身は福島県で、大学時代は群馬で過ごしていました。今は少しずつ仕事に慣れてきたとは思いますが、それでもまだわからないことが多くあるので一日でも早く仕事を覚え、皆さんの力になって病院に貢献していきたいと考えています。

趣味はサッカーを見ること、ドライブです。これからよろしくお願いいたします。

